

建築学

概要	建築学についての基礎的な素養を学び、自学類の学生には主専攻と合わせて幅の広い学識、自学類以外の学生には建築学に関する基礎的学識を持つための副専攻である。2年生では「建築学概論」により建築学全般にわたる概要を学び、3～4年次には、建築学に関する主要な専門科目として開講している科目群の中から学生の興味に応じて選択して学び、建築学の学識を深めるようにしている。なお、1級または2級の建築士試験の受験資格を獲得するためには、これらの科目の他に、建築設計演習の履修を含む必要科目の履修と修得が必要である。
対象	すべての学生
修了要件	必修1科目2単位と、選択科目の中から8単位以上を含む合計10単位以上修得すること。

科目名	開講学類	単位数	区分	備考
建築学概論	環境デザイン学類	2	必修	必修1科目2単位と、選択科目の中から8単位以上を含む合計10単位以上修得すること。
建設材料学第2		2	選択	
建築計画		2	選択	
建築環境工学		2	選択	
建築設備工学		2	選択	
建築構造学A		1	選択	
建築構造学B		1	選択	
住生活学Ⅰ※		1	選択	
住生活学Ⅱ※		1	選択	
鋼構造学		2	選択	
建築法規		1	選択	
建築施工		2	選択	

※ 地域創造学類で開講する同一科目での修得も可とする。